

空き家整理に関する 事例紹介および問題や課題について

平成28年9月6日（火） 一般社団法人家財整理相談窓口
理事 林 武廣

本団体の概要

団体名 一般社団法人 家財整理相談窓口
代表者 代表理事 神野敏幸
役員 理事6名 監事1名
会員数 35社（平成28年8月末現在）
所在地 【事務局】東京都新宿区大久保三丁目8番2号
設立 平成27年2月

- 活動内容
- ・消費者の目線に立ち、家財整理業の適正な情報提供を行う。
 - ・家財整理業の健全な発展を目指すため、調査研究を行い、その内容を持って参加企業の啓蒙を行い、行政を含む関係団体と連携を図る。

特定非営利法人空き家コンシェルジュ

<http://www.akiyaconcierge.com/about/>

奈良県で空き家管理に特化した団体

空き家バンクに登録して住む人が契約締結すると最大20万円の空き家整理の補助が自治体より出る。

この補助が空き家を流動させる促進剤となっている。

課題：しかしほとんどの方が整理費用の方が20万円より大きい「そのまま放置しておこう」となるケースがある。

正しい処分方法は

各自が行政へ予約し、粗大ゴミとして出す。
またはリユース業者やリサイクル業者を手配する。

問題

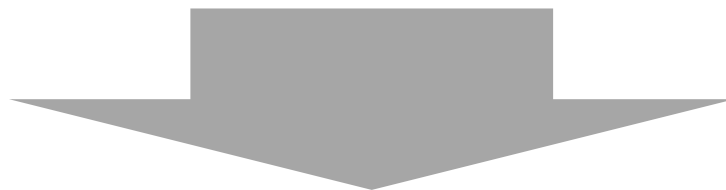
これでは空き家整理が促進されない。

方法

リユース目的の買取による整理。
※それに伴う作業費が発生する（リユース料）

- ・ 運用上コンプライアンスに問題がある
- ・ 不法投棄をする
- ・ ぼったくりをする

以上のような事業者が、存在しており依頼者とのトラブルも増えている。



消費者が安心して依頼できる業者選びが重要である